

# 一体的実施事業について

みよし市地域包括ケア推進会議

---

みよし市福祉部保険健康課

---

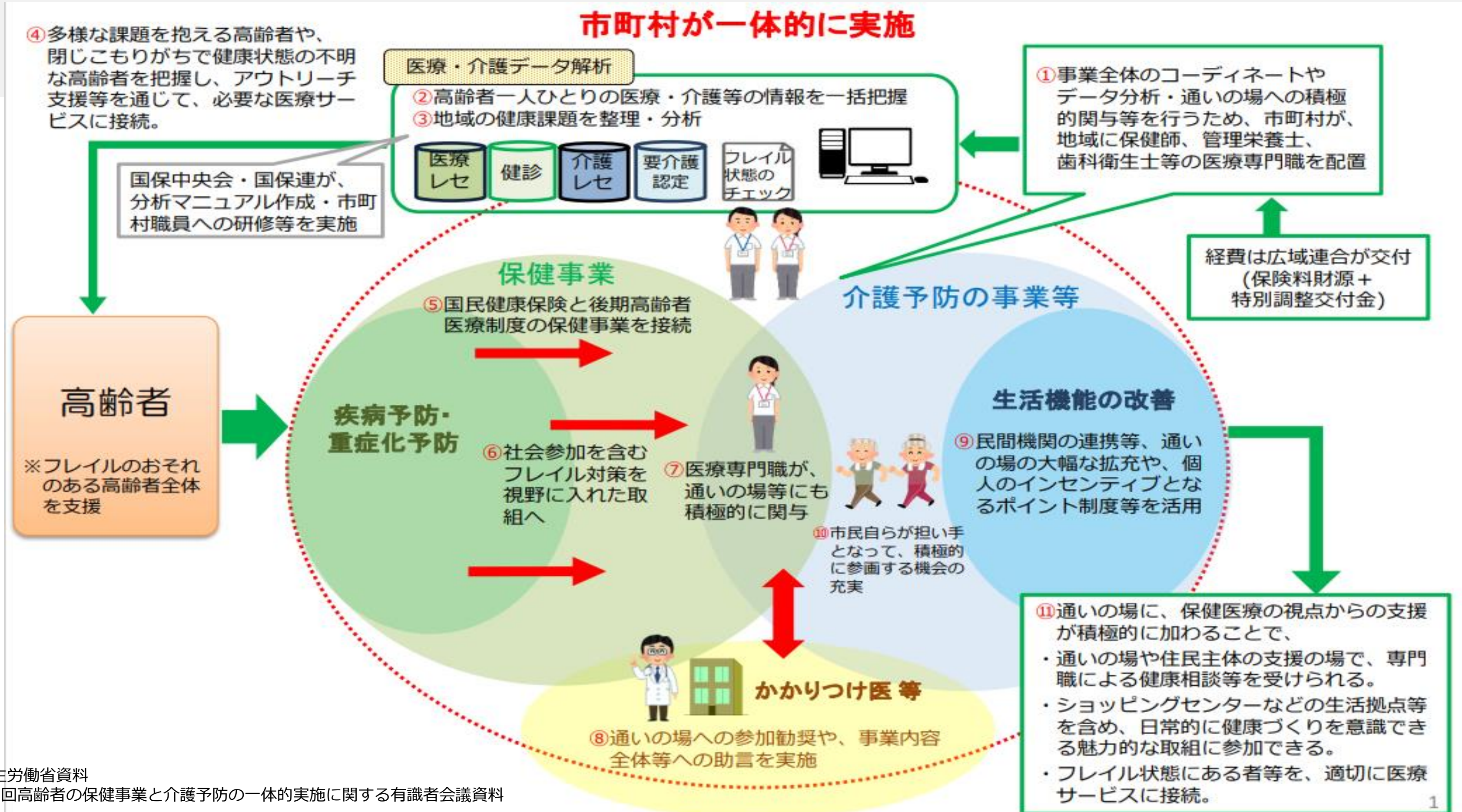
# 一体的実施事業とは

これまで保険健康課、長寿介護課がそれぞれ独立して行ってきた健診等の保健事業や介護予防事業の取り組みを一体的に実施することで、質の高い支援につなげ、高齢者がフレイル※を予防し、健康に生活できるようにするための事業です。

フレイルとは、「フレイル診療ガイド2018年版」によると「加齢に伴う予備能力低下のため、ストレスに対する回復力が低下した状態」を表す「frailty」の日本語訳として日本老年医学会が提唱した用語である。



# 高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施の概要図



# 愛知県後期高齢者 医療広域連合

- ・ 事業委託/支援
- ・ 報告/相談

データの共有  
支援ベースの共有

- ・ 担当打ち合わせ (月1回)

## 長寿介護課

介護保険制度の地域支援事業

- ・ 通いの場
- ・ 介護予防事業 等



## 地域包括支援センター

- ・ ハイリスク者へのアウトリーチ
- ・ 通いの場等の把握・整理

# 地域高齢者

## 1. ポピュレーションアプローチ

＜高齢者への集団的支援＞

- ・ 体力測定
- ・ 出前教育 (通いの場)
- ・ フレイルサポーター養成教室
- ・ フレイル予防講座

## 2. ハイリスクアプローチ

＜高齢者への個別的支援＞

- ・ 低栄養
- ・ 口腔
- ・ 服薬 (多剤)
- ・ 糖尿病腎症重症化予防
- ・ 健康状態不明者

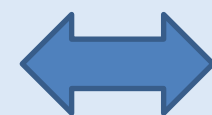
## 保健健康課

- ・ 事業の企画調整、進捗管理
- ・ 健康課題の分析、対象者把握
- ・ 関係団体との連携
- ・ ハイリスク者へのアウトリーチ
- ・ フレイル予防の普及啓発



- ・ 情報提供
- ・ 事業の実施

地区医師会・市民病院、  
地区薬剤師会  
地区歯科医師会



# 一体的実施事業(一部紹介)

## 1. ポピュレーションアプローチ

### 体力測定

#### <対象>

65歳以上の市民

#### <方法>

生活圏域毎に体力測定（握力、開眼片足立ち、2ステップ、TUG）を実施、結果説明。測定を通じてフレイル状況を確認し、運動を中心としたフレイル予防のための健康教育、相談を実施。さらに、強度別のフォロー教室への参加を勧奨し、実施。

#### <R7年度>

地域	会場	体力測定	フォロー教室(3回コース)			
			実施日	人数	実施日	人数
おか/きた	おかよし交流センター	5月21日 26名	ゆったり	6月18日 18名	6月25日 13名	7月2日 15名
おか/きた	おかよし交流センター	6月4日 18名	ガッツリ	7月2日 27名	7月9日 28名	7月16日 22名
なか/みな	みよし市役所	9月12日 28名	ゆったり	10月17日 7名	10月24日 8名	10月31日 8名
なか/みな	みよし市役所	10月1日 38名	ガッツリ	12月5日 21名	12月12日 27名	12月19日 22名

# 一体的実施事業(一部紹介)

## 2. ハイリスクアプローチ

### 健康状態不明者への訪問

#### <対象>

前年度と前々年度の健診未受診・医療機関未受診者で、介護認定や昨年度までの把握者を除く者

#### <方法>

日常生活圏域ごとに実態把握として訪問

年度	対象者	訪問実施(実態把握)
R6	30名	26名
R7	40名	31名